新たな地域寄席活況

市岡　地元で実行委作り運営

地元で運営する新たな地域寄席「市岡@ほーむ寄席」が人気を呼んでいます。吉本興行が市内数カ所で継続中の地域活性化イベントの一環で、港区では市岡地域に呼びかけがあり、南市岡の田中機械ホールを会場に、一月に初回、二月に二回目が開催されました。主催は地域振興会市岡町会連合会、繁栄商店街振興組合、NPOみなと等から成る実行委員会。入場は無料。

◆出演者はノーギャラ

このうち二回目が二月二十七日午後に開催され、約九十人が来場しました。

司会の繁栄商店街振興組合近藤専務理事が「無報酬の出演者に感謝。続けながら良いものに」と呼びかけ、田端区長が「港区名物から大阪名物へ発展を」と激励。

「禁酒関所」で味のある話芸を披露した桂三金さん

「桃太郎」で大笑いを取った南市岡在住の桂三幸さん

元気一杯に民謡を披露する地元の林千乃ちゃん、一乃ちゃん、三恵さん（右から）

前座では地元の林千乃ちゃん（市岡小四年）・一乃ちゃん（みなと幼稚園）姉妹が母親三恵さんの三味線伴奏で民謡を披露し、大喝采を浴びました。

トップで登場したのは南市岡在住の若手落語家・桂三幸さん（三枝門下）。昔話を題材にした「桃太郎」を現代風にアレンジして大笑いを取りました。こんばらさんのコミカルマジック、ストリークの惚けた味の漫才の後、桂三金さん（三枝門下）が古典「禁酒関所」で味わいある話芸を披露し、会場を唸らせました。

最後に出演者と会場が、「この寄席のキャッチフレーズを」と案を出し合い、拍手で「笑いでほろ酔い―」と決まりました。

チラシを見て初めて参加したという八田義治さん（五七）・千文さん（五五）夫妻（南市岡）は、「名前の通りとても温かい寄席。大いに笑わせてもらいました。特に三金さんの古典落語は味わいがありましたね。宣伝を強めて、もっと多くの人に来てほしいです」と話していました。

次回は三月二十七日（日）十四時から同じ田中機械ホール（南市岡三―六―二八）で。☎六五八三―〇三二六

実行委・近藤（ひらのや）。

幻想的な色彩で魅了

ナカイグループ　ガラスアート展

自然光や照明の角度で微妙に変わる幻想的な色彩美が人気のガラスアート作品を集めた展示会が二月十七～二十七日、池田市緑のセンターで開催され、約六百名の来場者で賑わいました。創始者である中井芳夫・アツコ夫妻が主宰する「ガラスアートナカイ本部」その伝統技法に着目した中江戸期の京都手描き友禅。

磯路のガラスアートNAOMI教室（☎六五七六―一三四四金元）をはじめ関西各地で活動する同グループ約三十人の力作五十点が展示され、旅、花などを題材にした個性豊かな作品が来場者を楽しませました。

ガラスアートのルーツは江戸期の京都手描き友禅。井夫妻が一九八六年、一枚のガラスに描く技法と画材を開発し、「ガラスアート」と名付けました。作品が醸す透明感・幻想感に加え、①三原色と白・黒・銀の計六色のみ使用②筆の代わりに竹串一本③パレットはプラスチックカップ一個―というシンプルな技法が「絵が苦手でもすぐ入れる」と好評で、「生涯学習に最適」と愛好者が増えています。

来場者からは「三回も観に来たが、毎回違った風に見えて不思議」「光や影が幻想的で癒された」「やさしい気持ちになれた」などの感想がありました。

賑わった「ガラスアートナカイグループ生徒展」

「ガラスアート生命」（金元奈保美さん作）

おじゃましまーす　グループ訪問

天寿会　民謡教室

日本民謡を心から楽しむ天寿会民謡教室の皆さん（写真は新年会）

仕事唄・祝い唄・酒盛り唄・盆踊り唄など、全国各地の仕事や暮らしの中から生まれ、伝承されてきた日本民謡。その魅力を心から楽しんでいるグループが港晴にあります。同地区の老人会「天寿会」を母体に平成十九年に発足した「天寿会民謡教室」です。現在、六十～八十代の男女約二十人が稽古に励んでいます。

発足のきっかけは「地域に先生が何人もいるのにもったいない」という贅沢な事情でした。まず講師の藤本春幹さん自身が地元在住で民謡歴三十年、藤本流の名取・師範。代表の小西昭人さんは「楽譜があればどんな曲でも」という尺八の熟達者で詩吟の講師。さらに代表補佐の土生美代子さんも三味線のベテラン。こうしたエキスパートのもとに教室は始まったのです。

◆稽古は〝礼〟を重視

稽古ではまず合唱し、次に一人ずつ唄いながら指導を受けます。演奏前には一人ひとり異なるキーに合わせ、調子笛で複数の楽器のキーを揃えます。何より〝礼〟が重視され、唄い手はまずお辞儀をし、「立て」（指揮者）の合図で唄い始め、合図で唄い終わり、再度のお辞儀で終わります。

こうした決まり事に習熟するのは確かに努力を要します。が、「そこにまた民謡の面白さがある」と藤本講師。「民謡は昔の色々な仕事の中から生まれたもの。地方地方で独特の味わいがあり、楽しみが尽きることはありません」。その言葉を裏付けるように、生徒にはそれぞれの思いから「貝殻節」「緊張しがちな人も中心メンバーの心配りでリラックスできる」「誰でも温かく包んでくれる代表の人柄」などの声が返ってきました。

〝仕事唄〟に魅せられ

講師は地元、明るいムード

さらに「お腹から声を出すことで心身の健康増進になる」（全員）「色々な事を勉強でき、生活に張りができた」（松浦峰子さん）「人前でマイクを握ったこともなかったが、司会もできるようになった」（三次直生さん）「朝早く寝床で唄い出すので家内に呆れられている」（小野千秋さん）「二年前の新年会で三味線を八十曲以上も弾き続けて肩が上がらなくなった（笑）が、またあんな大イベントを」（土生さん）などの声も。民謡が一人ひとりに溶け込んでいることが感じられました。

入会資格は天寿会会員であることが基本ですが、「どこの老人会にも所属せず、興味ある人なら見学・体験OK」ということです。稽古は毎月第一・三土曜の午後一～三時、小西代表宅などで。会費は月三百円。問合せは☎六五七一―一三三一小西代表まで。

演劇ガイド

■あんがいおまる一座スタジオ公演『楢山節考』　深沢七郎の名作をあんがいおまるが脚本・脚色・演出。高齢化社会での親子・家族・近隣のあり方を考える。出演はくめくめこ、ヨッシー原本他。四月二日（土）十三時半と十六時、三日（日）十一時と十三時半と十六時、四日（月）十八時半の六回公演。前売二千三百円、当日二千八百円（日時指定）。問合せ・申込は会場の石炭倉庫（波除六―五―一八、JR弁天町駅から国道四三号を北へ直進、安治川堤防突当り右すぐ。☎六五八一―〇六六四）へ。

ライブ情報

●八幡屋出身のロックドラマー桐田勝治さん　三月十九日（土）十八時半から江坂ミューズ（☎六三八七―〇二〇三）でガーゴイルのライブ▽四月十六日（土）十八時半から堂島リバーフォーラムでザ・クロマニヨンズのツアーイベント（☎六三五七―四四〇〇サウンドクリエーター）。

●三先のフォーク歌手ペドロさん　三月十三日（日）十四時天満寅蔵☎六三五二―一〇九一▽三月二十一日（月祝）ザ・セラー（中央区西心斎橋☎六二一二―六四三七）でのライブに切断ブラザーズ3分の2として二十時四十五分頃出演▽毎月第一・三木曜二十時ザ・セラー▽毎月第三火曜二十時かつおの遊び場☎〇九〇―五八八二―七〇一五▽毎月第二火曜二十時半ロージー☎六二一三―三九九九。

この広告切りとり持参の方は
ご飲食料金を10%引（3月末迄有効）
※他のサービス券との併用はできません※
★歓送迎会・各種宴会4名～50名様ご予約承り中★
●宴会・鍋コース（2000円+飲み放題）ちゃんこ鍋orキムキ鍋・一品・雑炊or麺
●宴会コース（2300円or2800円）枝豆・造り盛・サラダ・揚物盛・ミックスピザ等
●飲み放題（1200円、90分L.O.）工房直送地ビール・焼酎・日本酒・ウーロン茶から
市岡ビール工房
地底旅行
営業時間
平日　午後5時～11時
日祝　午後4時半～9時
定休　水曜日
お問合せ
南市岡3-6-26田中機械内
☎6581－3898
至弁天町　みなと通り　至大阪港　43号線　すし半　繁栄商店街　ヘアサロン　至境川　貨物線跡　高屋マンション　尻無川筋　赤バス南市岡3

次世代に戦争体験等を伝えよう
二度とあんな悲惨な思いを次の世代にはしてほしくないとの一念で、それまで子供にも語っていなかった、南方からの輸送船での引き揚げ体験を思い切って聴いて頂きました。出来上がった冊子を娘と読みながら、一緒に声をあげて泣きました。（夕凪・70代女性）
お話をききとり、冊子にしてお渡しします。400字（原稿用紙1枚）で千円が標準料金です。
田中3-3-3 飯田編集事務所 ☎6571-4636

超高価買取！
指輪やピアス20万円
太判70万円　小判
※上記はつい最近の買い取り価格例です※
出張OK
不要メガネ、片方だけのピアス、金歯、古銭なども買い取ります。
見積無料
★激安販売もやってますよ★
八幡屋商店街　WAI WAI　キララ九条商店街店もよろしく！
営10～19時　0120-0101-53　休不定休
古物商許可:第62106150096〈身分証明書を持ってきてね〉

ランドセルもつれてきてね
卒園　入園　卒業　入学
同時撮影OK
撮影料金は2回で5,250円（プリント料金別途）
みなさまの写真スタジオ
三上写真館
Photo Studio MU
三上写真館
磯路2-3-14（市岡中前）木曜定休
0120-813788
至弁天ふ頭　港区民センター　港消防署　至朝潮橋　中央大通り　弁天町駅　三社神社　市岡中学　ココ　至みなと通り
http://www.photostudio-mikami.com